

令和6年度

千葉県クリーニング師試験 筆記試験問題用紙

【指示があるまで開いてはいけません】

(注意事項)

- 1 問題の解答は別に配付している答案用紙にマークしてください。
- 2 答案用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
- 3 試験は1時間で、問題の数は40問（解答数40）です。
- 4 各問題にはA～Dまでの4つの選択肢がありますので、正解と思うものを1つ選び、答案用紙にマークしてください。マークは、鉛筆またはシャープペンシルで答案用紙のマーク記入例にならって、枠内を濃くはっきり塗りつぶしてください。解答をまちがえた時は、消しゴムで完全に消してから、新たにマークし直してください。
正解は、1問につき1つしかないので、2つ以上マークしないでください。2つ以上マークした場合、その解答は無効になります。

【例】 問題用紙 3 日本の本州にある都府県として、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

ア 福 岡

イ 愛 知

ウ 大 阪

A (アとイ) B (イとウ) C (イのみ) D (ウのみ)

正解は B ですので、答案用紙の B 列のマークを鉛筆等ではっきり塗りつぶしてください。

答案用紙 3    

- 5 試験終了時、答案用紙を回収します。この問題用紙は、持ち帰ることができます。



衛生法規に関する知識

- 1 クリーニング業法第1条に定められた目的について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

ア クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行う。
イ クリーニング業の営業者の利益の擁護を図る。
ウ クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させる。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (イのみ)

- 2 クリーニング業法第2条に定められた定義について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

ア 「クリーニング業」とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくする営業をいう。
イ 「クリーニング所」とは、洗たく物の処理をする営業者の施設をいい、受取及び引渡しのみを行う施設は含まない。
ウ 「営業者」とは、クリーニング業を営む者をいい、洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業とする者は含まない。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (アのみ)

3 クリーニング業法における営業者の衛生措置等について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 営業者は、自ら所有する施設であれば、クリーニング所以外の施設でも営業として洗たく物を処理することができる。
- イ 洗場の床は、不浸透性材料で築造し、適当な勾配と排水口を設けなければならない。
- ウ 洗濯物は洗濯又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しておかなければならない。

A (アとイ) B (イとウ) C (アのみ) D (ウのみ)

4 クリーニング業法における利用者に対する説明義務等について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗濯物の処理方法等について説明するように努めなければならない。
- イ 洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者との間で、破損等した場合の補償金額について取り決めておかなければならない。
- ウ 洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、利用者に対し、苦情の申出先を明示しなければならない。

A (アとイ) B (イとウ) C (アとウ) D (ウのみ)

5 クリーニング業法におけるクリーニング所の営業者の届出について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング所を開設した者は、開設後30日以内に必要な事項を都道府県知事に届け出なければならない。
- イ クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しをすることを営業する場合には、都道府県知事への届出は不要である。
- ウ クリーニング所を廃止したときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (ウのみ)

6 クリーニング業法施行規則で規定されている、クリーニング所の開設の届出に記載が必要な事項として、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング所の名称
- イ クリーニング所の所在地
- ウ クリーニング所における洗濯物の取扱量

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (ウのみ)

7 クリーニング業法におけるクリーニング師の研修について述べた文であるが、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、都道府県知事が指定した研修を受けなければならない。
- イ クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内に都道府県知事が指定した研修を受け、その後は5年を超えない期間ごとに当該研修を受けなければならない。
- ウ 営業者は、そのクリーニング所の業務に従事するクリーニング師に対し、都道府県知事が指定した研修を受ける機会を与えなければならない。

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (アのみ)

8 クリーニング業法施行規則で規定されている、消毒を要する洗たく物として、正しいものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 手ぬぐい、タオルその他これらに類するもの
- イ ホテル、旅館で使用された寝具その他これに類するもの
- ウ おむつ、パンツその他これらに類するもの

A (アとイ) B (アとウ) C (イとウ) D (イのみ)

9 クリーニング師免許証について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、10日以内に免許証の訂正を申請しなければならない。
- イ クリーニング師が死亡したときは、戸籍法に規定する届出義務者が、1年以内に免許証を返納しなければならない。
- ウ クリーニング師が免許証を破り、汚し、又は失ったときは、1か月以内に再交付の申請をしなければならない。

A (アとイ) B (アとウ) C (イのみ) D (ウのみ)

10 クリーニング業法の規定により、営業者が罰金に処されることがある場合について述べた文であるが、誤っているものの組合せは下のA～Dのうちどれか。

- ア 都道府県知事への届出をせずに、クリーニング業を営んだとき
- イ 営業所に設置したクリーニング師が、免許を取り消されたとき
- ウ 都道府県知事への届出に際して、虚偽の届出をしたとき

A (アとウ) B (イとウ) C (イのみ) D (ウのみ)

公衆衛生に関する知識

- 1 1 日本国憲法第 25 条について述べた文であるが、（ ）の中に入る語句の組合せで、正しいものは下の A～D のうちどれか。

すべて国民は、（ ア ）で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び（ イ ）の向上及び増進に努めなければならない。

	ア	イ
A	豊か	公衆衛生
B	健康	公衆衛生
C	豊か	保健医療
D	健康	保健医療

- 1 2 結核について述べた文であるが、正しいものは下の A～D のうちどれか。

- A 国民病と呼ばれ、治療法は確立されておらず、現在でも日本人の死亡順位 1 位となっている。
- B 予防接種法において、定期の予防接種は、生後 2 歳になるまでに直接 B C G 接種を行うこととされている。
- C 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、3 類感染症に指定されている。
- D 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則」において、就業制限の対象となる業務は、接客業その他の多数の者に接触する業務とされている。

1 3 感染症と病原体の組合せのうち、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A マラリア — 細菌
- B コレラ — ウイルス
- C 梅毒 — スピロヘータ
- D ^{とうそう}痘瘡 — 原虫

1 4 テトラクロロエチレンについて述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A テトラクロロエチレンを補充する作業等においては、労働者に保護眼鏡並びに不浸透性の保護衣、保護手袋及び保護長靴を使用させる必要がある。
- B 特別有機溶剤として、特定化学物質障害予防規則の規制対象となっている。
- C テトラクロロエチレンを取り扱う作業場においては、1年に1回、作業環境測定を行わなければならない。
- D テトラクロロエチレンにかかる特定化学物質健康診断個人票の保存義務は30年間である。

1 5 地域保健法で定められた保健所の業務として、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 労働条件の確保に関する事項
- B 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項
- C 栄養の改善及び食品衛生に関する事項
- D 住宅、水道、下水道、廃棄物の処理、清掃その他の環境の衛生に関する事項

1 6 インフルエンザについて述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなる。
- B 外出後の流水と石けんによる手洗いは、感染予防に有効である。
- C 流行前のワクチン接種は、発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぐ。
- D 国内で利用可能な薬事承認された治療薬はないため、治療は対症療法のみである。

17 「クリーニング所における衛生管理要領」における引火性溶剤の取扱いについて述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 保管容器は密閉しないこと。
- B 洗濯機や乾燥機等からできるだけ隔離して保管すること。
- C 保管量は、できる限り抑制すること。
- D 溶剤の保管容器をゴムマット等不導体の上に設置しないこと。

18 感染症と病原体の体内への主要な侵入経路の組合せであるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 風疹 — 消化器系
- B 日本脳炎 — 昆虫刺傷による皮膚
- C 赤痢 — 呼吸器系
- D ジフテリア — 泌尿・生殖器系

19 ノロウイルスについて述べた文であるが、誤っているものは、下のA～Dのうちどれか。

- A ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生するが、特に冬季に流行する。
- B ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こす。
- C ノロウイルスは乾燥すると容易に空中に漂い、これが口に入って感染することがある。
- D ノロウイルスにはワクチンが有効であり、流行前に接種することが推奨されている。

20 感染性疾患の特性について述べた文であるが、()の中に入る語句の組合せで、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

感染症の発生または流行には、その成立に3要因を必要とする。それは、(ア)の存在、(イ)の存在、(ウ)のある個体の3つであり、この3要因の1つでも欠けると感染症は発生しない。

	ア	イ	ウ
A	感染源	感染経路	感受性
B	密閉空間	密集場所	リスク因子
C	媒介生物	中間宿主	抗体
D	健康保菌者	不衛生環境	免疫

洗たく物の処理に関する知識

2 1 J I S L 0 0 0 1 : 2 0 2 4における繊維製品の取扱いに関する表示記号とその意味について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A  酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。
- B  ウェットクリーニング処理ができる。
通常の処理
- C  洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる。
高温乾燥：排気温度の上限は最高 80℃
- D  平干し乾燥がよい。

2 2 繊維素材の特性について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 麻は、植物繊維で手触りは硬く、吸湿性があるが、クリーニングにより風合いや色調が変化することがある。
- B 絹は、植物繊維で柔らかい風合いで光沢があるが、着用中の摩擦により毛羽が生じやすい。
- C 羊毛は、動物繊維で弾性に優れ温かいが、着用やクリーニングによりフェルト化しやすい。
- D ポリウレタンは、ゴムのような伸縮性を持つ合成繊維で、塩素系漂白剤の使用は避けるなどの注意が必要である。

2 3 動物繊維の特徴について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A カシミアは、カシミア山羊の毛で、羊毛よりもさらに細く、絹のような光沢と柔軟性があり、軽くて温かい。
- B アンゴラは、アンゴラ山羊からとれる毛で、繊維は太く長く白色で光沢と弾力がある。
- C モヘヤは、アンゴラ^{うさぎ} 兎 からとれる毛で、手触りがソフトで軽く、ナイロンや羊毛と混紡したものが多い。
- D アルパカは、剛毛を取り除き、内側の細く柔らかい繊維を使用する。

2 4 織物と比較したニットの特性について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 保温性は高いが、形くずれしやすい。
- B ドレープ性が大きい。
- C 耐摩耗性に優れ、ピリングができにくい。
- D ウォッシュ・アンド・ウェア性が大きい。

2 5 ボタンについて述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A ユリアボタンは、牛乳のたんぱく質を原料にしたボタンである。
- B ナイロンボタンは、薬品や熱などの耐久性に優れるが衝撃で割れやすい。
- C ポリエステルボタンは、メッキしやすく樹脂メッキボタンの大半を占める。
- D アクリルボタンは、衝撃に強いが耐熱性は低い。

2 6 染色加工について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 顔料による染色は、摩擦堅ろう度及びドライクリーニング堅ろう度が高い。
- B ^{なっせん} 捺染とは、染料を溶かした水の中に被染物を浸して全体に着色することという。
- C 染料は、水などに溶解もしくは分散し、繊維に吸着して実用的な染色堅ろう度が得やすい。
- D 布地を染液に浸して全体を染めることを先染めといい、衣料品の形の状態で染めることを後染めという。

27 界面活性剤の作用について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 界面張力を上昇させる作用
- B 湿潤、浸透、吸着などの作用
- C 酸性の汚れを中和する作用
- D 布に光沢、張りを与える作用

28 一般的なドライクリーニング処理について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A チャージシステムとは、あらかじめドライソープをドライクリーニング溶剤に添加し、洗浄する方法である。
- B 溶剤管理が不適切であると、溶剤中に洗い出された汚れが、クリーニング中に洗濯物へ再び付着するか吸着されることがある。
- C 油溶性汚れは落ちやすく、水溶性汚れは機械作用によって容易に落とすことができる。
- D 水洗いすると縮んだり、型崩れしたり、色が落ちたりするような衣料品を、水の代わりに有機溶剤を用いて行う洗浄方法である。

29 ランドリー工程とランドリー用助剤の組合せとして、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 予洗 — クエン酸
- B 本洗 — メタけい酸ナトリウム
- C 漂白 — 過炭酸ナトリウム
- D 糊付 — ポリ酢酸ビニル

30 ウェットクリーニングについて述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 機械力を抑えて洗浄しているが、汚れに対する洗浄性は高い。
- B 部分洗いやシミ抜き、石油系溶剤ドライクリーニングを併用することがある。
- C 汗ジミのある絹のブラウスの洗浄には不適切である。
- D ウェットクリーニングを行った洗濯物は、ドライクリーニング品と比較して収縮、シワ、パッカリング等の影響が一般に小さい。

洗たく物の処理に関する技能（Ⅰ）

3 1 顕微鏡で天然繊維の形状を観察した場合の特徴について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 羊毛は、全体にわたってうろこ状のものが重なってみられ、断面は円形状である。
- B 麻は、繊維方向に1～3本の線条が走ってみえ、断面は凸凹がありクローバー状である。
- C 綿は、扁平なりボン状でよじれており、断面はそら豆形、馬てい形など不規則で中空部分もある。
- D 絹は、表面はなめらかで変化がみられないが、断面は丸みのある三角形に近い形をしている。

3 2 シミの種類とシミの分類に関する組合せのうち、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A タール — 油性のシミ
- B 泥 — 不溶性のシミ
- C ジュース — 水溶性のシミ
- D ペンキ — 不溶性のシミ

3 3 血液のシミ抜きについて述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 新しい血液のシミは、水と中性洗剤水溶液をつけてブラシで軽くたたく。
- B アルカリ性の水溶性シミ抜き剤を使用する。
- C シミ抜き剤の効果を高めるため、温水や蒸気などで加熱しながら行う。
- D 時間の経過などで凝固した古い血液のシミは、たんぱく質分解酵素で処理をする。

3 4 繊維と使用できる薬剤の組合せのうち、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A アクリル — ジメチルホルムアミド
- B 毛 — 過酸化水素
- C アセテート — アセトン
- D 絹 — 次亜塩素酸ナトリウム

3 5 還元漂白剤に分類される薬剤として、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 過酸化水素水
- B 過炭酸ナトリウム
- C ハイドロサルファイト
- D 次亜塩素酸ナトリウム

36 クリーニングにおけるはっ水加工について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 洗濯物に界面活性剤が残存していると、はっ水効果が低下するので清浄な溶剤でよくすすいでから加工する。
- B シリコーン系などの加工剤が使用される。
- C 洗濯物に対し、水も空気も完全に通さない加工である。
- D はっ水加工の効果を高めるため、プレスやアイロンなどの熱処理を行うことが望ましい。

37 ウェットクリーニング等の水洗い処理における注意点について述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 湿潤状態のポリエステルは、乾燥時と比べて強度が大きく低下し、破損しやすくなるので、むやみに張力をかけない。
- B 洗濯物によっては、修正できない状態に変化することがあるため、必要に応じて洗浄前に予備試験で品質を確認することが望ましい。
- C テトラクロロエチレンによるドライクリーニング処理との併用が望ましい。
- D レーヨン素材の洗濯物は、フェルト化する可能性があるため、機械力を抑えて処理する。

38 石油系ドライクリーニングでの火災事故防止対策について述べた文であるが、誤っているものは下のA～Dのうちどれか。

- A 静電気による着火を防止するため、石油系溶剤用ドライソープ濃度は適正に保つ必要がある。
- B 乾燥機のリントフィルターは、定期的に清掃を行う。
- C 引火点が 35℃以下の石油系溶剤を使用する。
- D 乾燥後の洗濯物は乾燥機内に放置しない。

39 ドライクリーニング後の仕上げについて述べた文であるが、正しいものは下のA～Dのうちどれか。

- A 蒸気圧が低いと素材の収縮の原因になり、高いと生地にはりがない。
- B プレス機の上ごての蒸気は品物をふくらませる効果があり、柔らかく仕上げられる。
- C 仕上げに適切な蒸気圧は、5 MPa(51 kgf/cm²)である。
- D 仕上げの3条件とは、「湿気」「熱」「圧力」である。

40 繊維素材とそれに対応する J I S L 0 0 0 1 : 2 0 2 4 におけるアイロン仕上げ
処理の記号の組合せとして、誤っているものは下の A ~ D のうちどれか。

- | | | | |
|---|------|---|---|
| A | アクリル | — |  |
| B | レーヨン | — |  |
| C | 絹 | — |  |
| D | 綿 | — |  |



令和6年度

千葉県クリーニング師試験 実技試験問題用紙

【指示があるまで開いてはいけません】

(注意事項)

- 1 問題の解答は別に配付している答案用紙にマークしてください。マークは答案用紙のマーク記入例にならって、枠内を鉛筆またはシャープペンシルで濃くはっきり塗りつぶしてください。解答をまちがえた時は、消しゴムで完全に消してから、新たにマークし直してください。

正解は、1つの繊維及びシミにつき1つしかないので、2つ以上マークしないでください。2つ以上マークした場合、その解答は無効になります。

- 2 答案用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
厚紙表紙の右下の受験番号欄に受験番号を記入してください。

- 3 試験は10分間で、問題の数は2問（解答数10）です。

4 繊維の鑑別についての注意点

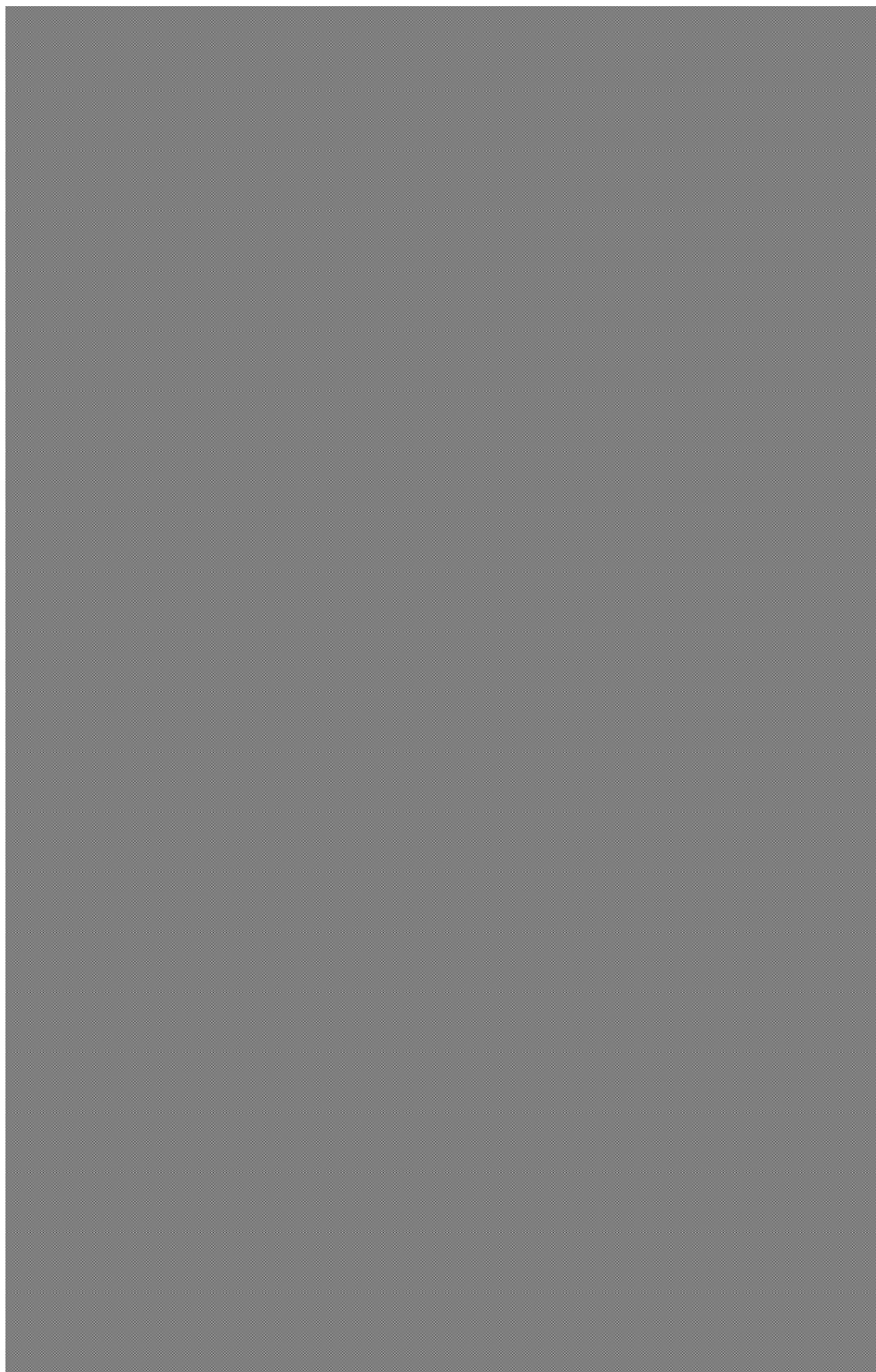
- (1) 問題用紙とは別に繊維を貼付した厚紙①があります。繊維1～5に対して、正解と思う繊維名を「繊維の種類」ア～カから選び、答案用紙にマークしてください。
- (2) 繊維は外観や手ざわりから鑑別し、燃やしたり、折り曲げたり、切ったりしないでください。

5 シミの鑑別についての注意点

- (1) 問題用紙とは別にシミをつけた白色布を貼付した厚紙②があります。シミⅠ～Ⅴに対して、正解と思うシミ名を「シミの種類」ア～クから選び、答案用紙にマークしてください。また、それぞれのシミを落とすのに最も適した薬品を「シミ抜き薬品」A～Cから選び、答案用紙にマークしてください。
- (2) シミは外観や手ざわりから鑑別してください。
- (3) マーク記入例：シミの種類が「オ」、シミ抜き薬品が「C」の場合

シミの種類	☐ ア	☐ イ	☐ ウ	☐ エ	☒ オ	☐ カ	☐ キ	☐ ク
シミ抜き薬品	☐ A	☐ B	☒ C					

- 6 試験終了時、答案用紙及び厚紙①②を回収します。この問題用紙は、持ち帰ることができます。



問 1 (繊維の鑑別)

厚紙①に貼付してある 1 ～ 5 の繊維を外観や手ざわりから鑑別して、下記「繊維の種類 (ア～カ)」の中から該当するものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

なお、同じ記号を複数の解答欄にマークした場合は、その記号がマークされた解答は全て無効とします。

【繊維の種類】

ア：綿

イ：絹

ウ：ナイロン

エ：麻

オ：ポリエステル

カ：毛

問2（シミの鑑別）

厚紙②に貼付してあるⅠ～Ⅴのシミを外観や手ざわりから鑑別して、下記「シミの種類（ア～ク）」の中から該当するシミを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

また、それぞれのシミについて、シミ抜き処理に最も適する薬品を下記「シミ抜き薬品（A～C）」の中から1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

なお、「シミの種類（ア～ク）」について同じ記号を複数の解答欄にマークした場合は、その記号がマークされた解答は全て無効とします。

【シミの種類】

ア：赤インキ

イ：スス

ウ：油性ボールペン

エ：口紅

オ：油性マジック

カ：鉄サビ

キ：^{にかわ} 膠 系墨汁

ク：コーヒー

【シミ抜き薬品】

シミⅠ	A：しゅう酸 B：シンナー C：石油系溶剤
シミⅡ	A：シンナー B：たんぱく質分解酵素 C：石油系溶剤
シミⅢ	A：たんぱく質分解酵素 B：石油系溶剤 C：タンニン系シミ抜き剤
シミⅣ	A：中性洗剤 B：石油系溶剤 C：過炭酸ナトリウム
シミⅤ	A：石油系溶剤 B：タンニン系シミ抜き剤 C：しゅう酸



令和6年度千葉県クリーニング師試験 解答

- 筆記による出題は40問（解答数40）、実技は繊維とシミをそれぞれ5種類ずつ鑑別する。

衛生法規に関する知識		公衆衛生に関する知識		洗たく物の処理に関する知識	
1	B	1 1	B	2 1	D
2	D	1 2	D	2 2	B
3	C	1 3	C	2 3	A
4	C	1 4	C	2 4	C
5	A	1 5	A	2 5	D
6	D	1 6	D	2 6	C
7	B	1 7	A	2 7	B
8	B	1 8	B	2 8	C
9	C	1 9	D	2 9	A
1 0	C	2 0	A	3 0	B

洗たく物の処理に関する技能（I）		繊維の鑑別		シミの鑑別・シミ抜き薬品		
3 1	B	1	（ウ）ナイロン	I	（カ）鉄サビ	A
3 2	D	2	（ア）綿	II	（キ）膠系墨汁	B
3 3	C	3	（エ）麻	III	（エ）口紅	B
3 4	B	4	（オ）ポリエステル	IV	（ウ）油性ボールペン	B
3 5	C	5	（イ）絹	V	（ク）コーヒー	B
3 6	C	×	（カ）毛	×	（ア）赤インキ	×
3 7	B			×	（イ）スス	×
3 8	C			×	（オ）油性マジック	×
3 9	D					
4 0	A					